**「　　さんのソーシャルサポート・ネットワーク分析マップ」**

作成日：　　　　　　年　　　月　　　日

作成者：

支援の可能性のある存在

「地域」

「家族」

必要時に支援要請時に支援

常時的・継続的支援

本人

（　　　　　）さん

　　　　　歳

「公的資源」

｢友人・知人」

家族○、友人・知人、地域、公的資源は個人を△印、組織を□印

役割分析

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 必要な支援  （意思決定支援） | 誰が  （マップ上の存在） | 引き受けている・期待されている役割 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **＜意思決定支援プロセス見える化　シート１＞**  **どんな意思決定を支援するのかを確認する→本人の思いを聴く、支援者の考えを述べる** | |
| この「意思決定支援プロセス見える化シート」は、ご本人の意思を確認し、ご本人の希望をどうすれば実現できるかを話し合うために使います。  □意思決定の主体は本人です。意思決定とは、本人が自分のことを自分で決めることです。  □支援者が代わりに決めたり、良いと考える方法を強要したり、決めることを強制したりしません。  □本人を中心とした話し合いになるようにします。話し合いの内容は記録します。  □話し合いで決まったことを実行してみて再度話し合い、より良い方法がないか見直します。  □一度の話し合いで結論を出す必要はありません。必要に応じて話し合いを繰り返し行います。 | |
| シート１-①　このシートのテーマまたは検討課題　　第　　　　回　　　　　　　　　　通算シート№ | |
| シート１-②　シート作成者（職名及び氏名） | |
| シート１-③　今日の話し合い　　　　　年　　月　　日　　時～　　時　　場所 | |
| シート１-④　今日の参加者名 | |
| シート１-⑤　　　さんの思い（このシートのテーマまたは検討課題に関する本人の希望や意見） | |
|  | |
| シート１-⑥　　　さん以外の参加者及び関係者の意見 | |
| 意見を言った人 | このシートのテーマまたは検討課題についての意見 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **＜意思決定支援プロセス見える化シート２＞**  **考えられる選択肢の検討→本人による選択の支援→緊急性・法定権限行使の必要性の検討** | | | |
|  | | | |
| シート２-①　　　さんの思い（シート１‐⑤に記載した内容）に沿って、これから何をすれば良いか話し合います。そのうち今日話し合うことは、　　さんの「　　　　　　　」について | | | |
| シート２-②　　　　さんの思いに沿って「　　　　　　　」（シート２－①に記載した内容）がどうすればできるのか、その方法を考えます。 | | | |
| 考えられる方法（情報） | 誰が | どのように伝えたか | さんの希望、思い（反応） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| シート２-③　シート２-②で話し合った方法について、　　　さんはどうしたいか | | | |
|  | | | |
| シート２-④　シート２-③で、　　　さんが自分で決めるのが難しい場合、その状況 | | | |
|  | | | |
| シート２-⑤　　　　さんの「　　　　　　　」（シート２-①に記載した内容）について、いつまでに決める必要があるか | | | |
|  | | | |
| シート２-⑥　　　　さんの「　　　　　　　」（シート２-①に記載した内容）について、後見人等が代理権等を行使する必要があるか。ある場合、その理由は何か。 | | | |
|  | | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **＜意思決定支援プロセス見える化シート３＞**  **今日決まったことの確認→本人への説明と同意の有無の確認** | | |
| さんの「　　　　　　　」（シート２-①に記載した内容）について、今日決まったこと（シート２で確認したこと） | | |
| シート３-①　今日決まったこと | | |
| シート３-②　今日決まったこと（シート３-①に記載した内容）について、本人への説明と同意の状況 | | |
| シート３-③　今日決まったこと（シート３-①に記載した内容）を実行するための役割分担と、本人への説明と同意の状況 | | |
| 誰が | いつまでに、何をやるのか | 本人への説明と同意の状況 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| シート３-④　やってみてからもう一度考えるのは　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　時　～　　　　時 | | |
| 実施結果 | | |
| 課題 | | |
| ⇒しばらくしてから状況を確認する必要性　　　　□あり→いつ頃　　　　　　　　　□なし | | |

ご本人の意思を確認し、ご本人の希望をどうすれば実現できるか話し合いができましたか？

最後にもう一度、以下のような話し合いになっていないか、確認しましょう。

□本人以外の関係者の問題を本人の問題としてすり替えていないか

□本人の言葉をそのまま本人の自己決定と捉えていないか、本人の自己責任に帰していないか

□支援のしやすさを優先していないか、支援者のための根拠付けになっていないか

□サービス先にありきの、既存のサービスを当てはめるだけの検討に終わっていないか

□結論が先にありきになっていないか、後付けの根拠資料として使われていないか